

## 算 数

## 1 調査の対象となる教科書の発行者及び教科書名

発行者の番号及び略称		教科書名
2	東 書	新しい算数
4	大 日 本	たのしい算数
11	学 図	みんなと学ぶ 小学校 算数
17	教 出	小学算数
61	啓 林 館	わくわく 算数
116	日 文	小学算数

## 2 教科書の調査研究における観点、視点及び調査方法

観点		視点	方法
(ア)	基礎・基本の定着	① 単元の目標を達成するための工夫	単元の流れ, 問題場面やまとめの示し方
		② 基礎的・基本的な知識・技能を定着させるための工夫	学年間でスパイラルに取り扱われている内容と練習問題数
(イ)	主体的に学習に取り組む工夫	③ 興味・関心を高めるための工夫	単元の導入, 取り扱われている折れ線グラフ, 単元の終末
		④ 問題解決的な学習を実施するための工夫	単元の問題解決の過程
		⑤ 具体的な体験を伴う学習を実施するための工夫	具体的な体験を伴う学習場面の数と具体例
(ウ)	内容の構成・配列・分量	⑥ 単元や資料等の配列	ページ数・単元数, 単元内の構成, 単元内の配列と分量
		⑦ 中学校との関連に関する内容の記述	中学校から移行された学習内容の記述, 中学校との接続に関わる記述
(エ)	内容の表現・表記	⑧ イラスト・写真・吹き出し等の活用	キャラクター等の活用, 視覚資料の扱い, 図・表等の扱い, デジタルコンテンツの扱い
(オ)	言語活動の充実	⑨ 数学的な表現を用いて自分の考えを説明する活動の工夫	学習の流れと説明したり話し合ったりする活動の具体例
		⑩ 思考を深めるための記述の工夫	ノート指導の扱いと記載例, ページ数





【算数】

<b>観点</b>	(ア) 基礎・基本の定着
<b>視点</b>	② 基礎的・基本的な知識・技能を定着させるための工夫
<b>方法</b>	学年間でスパイラルに取り扱われている内容と練習問題数

第1学年～第3学年「数と計算」(学習指導要領内容項目から)

- ① 第1学年 A (1) カ「簡単な場合について、3位数の表し方を知ること。」
- ② 第1学年 A (2) ウ「簡単な場合について、2位数などについても加法及び減法ができることを知る。」
- ③ 第2学年 A (1) オ「 $1/2$ ,  $1/3$  など簡単な分数について知る。」
- ④ 第2学年 A (2) イ「簡単な場合について、3位数などの加法及び減法の計算の仕方を知ること。」
- ⑤ 第2学年 A (3) エ「簡単な場合について、2位数と1位数との乗法の計算の仕方を知ること。」
- ⑥ 第3学年 A (1) イ「10倍、100倍、1000倍、 $1/10$ の大きさの数及びそれらの表し方について知る。」
- ⑦ 第3学年 A (4) オ「簡単な場合について、除数が1位数で商が2位数の除法の計算の仕方を知ること。」

内容項目	単元名	取り扱われている内容	練習問題数
東書	① おおきいかず	・「100と3」の数量の表し方を知ること。	4
	② おおきいかず	・「 $30+4$ 」「 $34-4$ 」「 $25+3$ 」「 $28-3$ 」「 $30+20$ 」「 $50-20$ 」の例題	16
	③ 分数	・正方形の紙を二等分、長方形の紙を四等分して、その読み方と書き方を知ること。 ・テープのを三等分して、その長さの書き方を知ること。	8
	④ 3けたの数	・「 $300+200$ 」「 $600-200$ 」「 $500+30$ , $530-30$ 」の例題	10
	④ たし算とひき算のひっ算	・「 $415+32$ 」「 $345-21$ 」「 $18+345$ 」「 $526+9$ 」「 $483-27$ 」「 $524-6$ 」の例題	12
	⑤ かけ算(2)	・九九の表を拡張し、「1位数 $\times$ 12までの数」及び「12までの数 $\times$ 1位数」の表に答えを記入すること。	0
	⑥ 大きい数のしくみ	・「25を10倍」「25を10で割る」「250を10で割る」「25を100倍」の例題	4
⑦ 大きい数のわり算、分数とわり算	・「 $60\div 3$ 」「 $69\div 3$ 」の例題	8	
大日本	① 大きなかず	・「100と3」の数量の表し方を知り、「100と10と6」「100と20」を表す。	2
	② 大きなかず	・「 $40+30$ 」「 $50-30$ 」「 $32+6$ 」「 $38-6$ 」の例題	24
	③ 分数	・折り紙やおはじきを二等分、四等分して、その読み方、書き方を知ること。 ・折り紙やおはじきを三等分して、その読み方、書き方を知ること。	14
	④ たし算とひき算のひっ算	・「 $327+68$ 」「 $8+459$ 」「 $582-63$ 」「 $713-5$ 」の例題	7
	④ 1000より大きい数	・「 $700+400$ 」「 $900-400$ 」の例題	10
	⑤ かけ算のきまり	・九九の表を拡張し、「1位数 $\times$ 12までの数」及び「12までの数 $\times$ 1位数」の表に答えを記入すること。	2
	⑥ 大きな数	・「20を10倍」「32を10倍」「32を100倍」「32を1000倍」「200を10で割る」「450を10で割る」の例題	19
⑦ 大きな数のわり算	・「 $60\div 3$ 」「 $69\div 3$ 」の例題	10	
学図	① 20より大きいかずをかぞえよう	・「100と12」の数量の表し方を知ること。	2
	② 20より大きいかずをかぞえよう	・「 $20+30$ 」「 $50-20$ 」「 $23+6$ 」「 $38-5$ 」の例題	28
	③ 分数	・折り紙を二等分、四等分した大きさの読み方、書き方を知ること。	9
	④ 大きい数のたし算とひき算	・「 $400+300$ 」「 $700+300$ 」「 $628+7$ 」「 $234+57$ 」の例題	14
	④ 大きい数のたし算とひき算	・「 $500-300$ 」「 $1000-300$ 」「 $753-6$ 」「 $546-27$ 」の例題	14
	⑤ かけ算(3)	・3の段の九九を拡張し「 $3\times 10$ 」「 $3\times 11$ 」「 $3\times 12$ 」を考える。	1
	⑥ 大きい数	・「20の10倍」「150を10で割る」の例題	22
⑦ わり算	・「 $80\div 4$ 」「 $36\div 3$ 」の例題	6	

## 【算数】

内容項目	単元名	取り扱われている内容	練習問題数
教出	① 大きなかず	・「100 と 3」「100 と 15」「100 と 20」の例題	6
	② 大きなかず	・「30+20」「60-20」「24+3」「36-4」の例題	12
	③ 1 を分けて	・折り紙, テープを二等分, テープを四等分した大きさの読み方・表し方 ・チョコレートを分け, 1 人分が同じになるような分け方を考える。	4
	④ たし算とひき算	・「437+6」「719+33」「282-6」「271-34」の計算の仕方	16
	100 より大きい数	・「300+400」「700-200」「430+20」「360-40」の計算の仕方	10
	⑤ 九九の表	・「4×10, 4×11, 4×12」「10×4, 11×4, 12×4」の求め方を考え, 九九表を「1 位数×12 までの数」「12 までの数×1 位数」の範囲に拡張する。	0
	⑥ 10000 より大きい数	・「20 の 10 倍」「25 の 10 倍」「25 の 100 倍」「200 を 10 で割る」の例題	16
⑦ わり算	・「60÷3」「69÷3」の計算の仕方	10	
啓林館	① 大きいかず	・「100 と 13」「100 と 20」「100 と 6」の例題	5
	② 100 までのかずのけいさん	・「40+30」「20+6」「70-20」「34-4」の例題	32
	③ 分数	・正方形, 長方形, 円の紙を二等分に折る・切る。 ・テープ図で 1/2, 1/4, 1/3 の読み方・書き方を知る。 ・箱に 12 個入り, 18 個入りのおかしで 1/2, 1/3 を表す。	3
	④ たし算とひき算のひっ算(2)	・「234+57」「381-53」の計算の仕方	8
	100 をこえる数	・「200+400」「800-600」の例題	6
	⑤ 九九のきまり	・「4×12」の立式と答えの求め方 ・「12×4」の立式と答えの求め方	1
	⑥ 一万をこえる数	・「20 の 10 倍」「25 の 10 倍」「25 の 100 倍」「25 の 1000 倍」「50 を 10 で割る」「250 を 10 で割る」の例題	17
⑦ わり算	・「40÷4」「60÷3」「69÷3」の計算の仕方	13	
日文	① 20 より大きいかず	・「100 と 12」「100 と 6」の数量の表し方を知る。 ・90~120 までの数を読む。	5
	② たしざんとひきざん	・「20+30」「50-20」の計算の仕方 ・「20+4」「35+3」「26-6」「26-3」の計算の仕方	27
	③ 分数	・正方形の折り紙を二等分, 三等分, 四等分した, 1/2, 1/4, 1/3 の読み方・書き方を知る。	4
	④ たし算とひき算の筆算	・「543+24」「468+25」「156+9」「393-52」「276-29」「324-8」の計算の仕方	18
	10000 までの数	・「800+500」「500-100」の例題	8
	⑤ 九九のひょう	・4 の段の九九を拡張し, 4×10 から 4×12 までつくる。 ・12 の段をつくる。	0
	⑥ 大きい数	・「20 を 10 倍」「25 を 10 倍」「25 の 100 倍」「25 の 1000 倍」「200 を 10 で割る」の例題	16
⑦ わり算	・「60÷3」「69÷3」の立式と計算の仕方	9	

【算数】

観点	(イ) 主体的に学習に取り組む工夫
視点	③興味・関心を高めるための工夫
方法	単元の導入, 取り扱われている折れ線グラフ, 単元の終末

第4学年「折れ線グラフ」			
	単元の導入	取り扱われている折れ線グラフ ※下線部は複数系列のグラフや組み合わせたグラフ	単元の終末
東 書	「4月なのに海水浴？」 神戸市に住むたくやさんに、神戸市の姉妹都市であるリオデジャネイロに住む友だちからメールがとどきました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年間の気温の変わり方（神戸）</li> <li>・1年間の気温の変わり方（リオデジャネイロ）</li> <li>・<u>1年間の気温の変わり方（神戸・リオデジャネイロ）</u></li> <li>・1日の気温の変わり方</li> <li>・那覇市の1年間の気温の変わり方</li> <li>・<u>横浜市の1年間の気温の変わり方</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ いかしてみよう</li> <li>・<u>熱中しょうできゅう急車で病院に運ばれた人数と最高気温（平成28年8月、東京）</u></li> <li>○ つないでいこう算数の目～大切な見方・考え方</li> <li>・<u>晴れ、くもり、雨、それぞれの天気</u>の1時間ごとの気温</li> <li>・<u>1時間に学校の前の道を通る乗物の種類とその数</u></li> </ul>
大 日 本	「気温の変わり方は・・・」 あおいさんのところに、友達のジャンさんからメールがとどきました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年間の気温の変わり方（東京）</li> <li>・かげの長さの変わり方</li> <li>・<u>1年間の気温の変わり方（東京・ロサンゼルス）</u></li> <li>・気温の変わり方（シンガポール）</li> <li>・1年間の気温の変わり方（上海）</li> <li>・<u>1年間の気温の変わり方（上海・カイロ）</u></li> <li>・1年間の気温の変わり方（好きな場所を選択、東京・仙台・沖縄・ベルリン・カイロ・上海・ニューヨーク・リオデジャネイロ）</li> <li>・体温の変わり方</li> <li>・りくさんの50m走の記録</li> <li>・なおさんの50m走の記録</li> <li>・<u>東京の気温とアイスクリームの売り上げ</u></li> <li>・<u>気温の変わり方と電気代</u></li> <li>・ひまわりの高さ</li> <li>・<u>ひまわりの高さとおさがおの高さ</u></li> <li>・<u>気温の変わり方</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ グラフから読み取ろう</li> <li>・<u>4年生のクラス別の落とし物の数</u></li> <li>・5年1組と2組の落とし物の数の合計</li> </ul>
学 図	「気温をくらべるには？」 ななみさんの家に新潟市とオークランド市（ニュージーランド）の親せきが遊びにきました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新潟市の月別気温</li> <li>・<u>新潟市とオークランド市の月別気温</u></li> <li>・山口市の気温の変わり方</li> <li>・那覇市の月別気温</li> <li>・<u>教室のまど側とろうか側の気温の変わり方</u></li> <li>・<u>6月のかげの長さと12月のかげの長さ</u></li> <li>・ゆきえさんの体温</li> <li>・気温の変わり方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ まなびをいかそう</li> <li>・りょうたさんの体重の変わり方</li> <li>○ ふりかえろう つなげよう</li> <li>・<u>A小学校とB小学校の4か月で借りられた本の種類とさっ数</u></li> </ul>

【算数】

第4学年「折れ線グラフ」			
	単元の導入	取り扱われている折れ線グラフ ※下線部は複数系列のグラフや組み合わせたグラフ	単元の終末
教 出	「気温の様子を表そう！」 ゆきさんは、昨日より今日のほうがすずしく感じたので、気温を調べてみました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 気温調べ（5月15日）</li> <li>・ ヒマワリの高さ</li> <li>・ <u>5月15日と5月16日の気温調べ</u></li> <li>・ <u>秋田市と大分市の気温</u></li> <li>・ ハムスターの体重</li> <li>・ 体温の変化</li> <li>・ やかんの水の温度</li> <li>・ ヘチマの草たけ</li> <li>・ <u>気温と地面の温度調べ</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学んだことを使おう</li> <li>・ <u>那覇市の気温と降水量</u></li> <li>○ ふり返ろう</li> <li>・ うさぎの体重</li> </ul>
啓 林 館	「1日の気温の変わり方」 あおいさんは、1日の気温の変わり方を調べようと思って、1時間ごとの気温をはかりました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1日の気温</li> <li>・ 地面の温度</li> <li>・ ももかさんの体温</li> <li>・ ゆうきさんの身長</li> <li>・ <u>東京とシドニーの月別気温</u></li> <li>・ <u>金沢市の月別気温とこう水量</u></li> <li>・ 赤ちゃんの体重</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学びをいかそう やってみよう</li> <li>・ 売れた乗り物図かんの数</li> <li>・ 売れたきょうりゅう図かんの数</li> </ul>
日 文	「一日の気温はどのように変わっているかな」 気温の変わり方について考えてみましょう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1日の気温調べ</li> <li>・ <u>奈良市とキャンベラの月別の気温</u></li> <li>・ みおさんの体温</li> <li>・ ハムスターの体重</li> <li>・ <u>東京都の月別の気温と月別の降水量</u></li> <li>・ 1年間の気温</li> <li>・ あゆむさんの身長</li> <li>・ 1日の気温</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ Hello!Math</li> <li>・ 6月1日の気温の変化</li> <li>・ 10月1日の気温の変化</li> <li>・ <u>6月1日と10月1日の気温の変化</u></li> </ul>

<b>観点</b>	(イ) 主体的に学習に取り組む工夫
<b>視点</b>	④問題解決的な学習を実施するための工夫
<b>方法</b>	単元の問題解決の過程

第5学年「平面図形の性質」				
	導入	三角形（帰納的な考え方）	四角形（演繹的な考え方）	多角形への発展
東 書	<p>【図形の角を調べよう】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 円の半径を使ってかいたいろいろな二等辺三角形の角の大きさを調べる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 課題提示 「三角形の3つの角の大きさには、どのようなきまりがあるか、調べてみましょう。」</li> <li>○ 主な発問（帰納的な考え方） ・「いろいろな三角形をかいて、下の図のようにして3つの角の大きさの和を調べましょう。」 ・「ノートに三角形をかいて、3つの角の大きさを分度器ではかり、その和が180°になることを確かめましょう。」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 課題提示 「四角形の4つの角の大きさの和は、何度になりますか。」</li> <li>○ 主な発問 ・「次のページの～さんの図を見て、～さんの考えを式に表し、説明しましょう。」 ・「3人の考えで、共通していることはどんなことでしょうか。」</li> <li>○ 演繹的な考え方 『「三角形の3つの角の大きさの和は180°」をもとにして、説明することができたね。」と示し、まとめている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 五角形、六角形の角の大きさの和を求めると。 ↓</li> <li>○ 六角形までの三角形の数と角の大きさの和を表にまとめ、それを使って七角形・八角形の角の大きさの和を求めると。</li> </ul>
大 日 本	<p>【図形の角の大きさを調べよう】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 三角定規の3つの角の大きさの和を確認し、同じ三角定規2まいを使ってできる三角形の角の大きさを調べる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 課題提示 「三角形の3つの角の大きさの和を、いろいろな方法で調べましょう。」</li> <li>○ 主な発問（帰納的な考え方） ・「次のように分度器を使わずに、三角形の3つの角の大きさの和を調べましょう。」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 課題提示 「四角形の4つの角の大きさの和が何度になるか調べましょう。」</li> <li>○ 主な発問 ・「～さん、～さん、～さんの考えの良いところや、似ているところについて話し合ひましょう。」</li> <li>○ 演繹的な考え方 「四角形をいくつかの三角形に分けて、すでにわかっている三角形の性質を使うと、四角形の4つの角の大きさの和が360°であることを説明することができます。」と、まとめている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 五角形の角の大きさの和を求めると。 ↓</li> <li>○ 五角形で使った考え方をもとに、六角形の角の大きさの和を求めると。 ↓</li> <li>○ 六角形までの角の大きさの和を表にまとめ、それを使って七角形、八角形の角の大きさの和を求めると。</li> </ul>
学 図	<p>【三角形や四角形の角について調べよう】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 三角定規の3つの角の大きさの和を確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 課題提示 「右の直角三角形で、Aの角を60°、50°、40°…と小さくして、頂点Bを頂点Cに近づけます。このときの角の大きさについて調べましょう。」</li> <li>○ 主な発問（帰納的な考え方） ・「三角形の3つの角の大きさの和がどうなるか、話し合ひましょう。」 ・「次の3人の考えを説明しましょう。」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 課題提示 「四角形の4つの角の大きさの和について、調べましょう。」</li> <li>○ 主な発問 ・「四角形の4つの角の大きさの和は何度になりますか。いろいろな方法で調べましょう。」</li> <li>○ 演繹的な考え方 「三角形の3つの角の大きさの和をもとにして考えているね。」と、吹き出しで示している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 五角形の角の大きさの和の求め方を考える。 ↓</li> <li>○ 六角形の角の大きさの和を求めると。 ↓</li> <li>○ 九角形までの三角形の数と角の大きさの和を、表にまとめる。</li> </ul>

第5学年「平面図形の性質」				
	導入	三角形（帰納的な考え方）	四角形（演繹的な考え方）	多角形への発展
教出	<p>【合同と三角形・四角形】</p> <p>○ 三角形をまっすぐにならべられるか、2種類の三角形で考える。</p>	<p>○ 課題提示 「三角形の3つの角の大きさには、どんなきまりがあるか調べましょう。」</p> <p>○ 主な発問（帰納的な考え方） ・「いろいろな三角形で、3つの角の大きさの和が何度になるか調べましょう。」 ・「三角形の3つの角の大きさには、どんなきまりがあるでしょうか。」</p>	<p>○ 課題提示 「四角形の4つの角の大きさには、どんなきまりがあるか調べましょう。」</p> <p>○ 主な発問 ・「～さんの考えを説明しましょう。」</p> <p>○ 演繹的な考え方 「三角形の角の性質を活用して、四角形について調べると、どんな四角形でも成り立つ性質が見つかる。」と示し、まとめている。</p>	<p>○ 五角形の角の大きさの和を求める。 ↓</p> <p>○ 八角形までの三角形の数と角の大きさの和を表にまとめ、十角形の角の大きさの和を求める。</p>
啓林館	<p>【合同な図形】</p> <p>○ 合同な三角形を横にならべて、テープのような形にしきつめる。</p>	<p>○ 課題提示 「三角形の3つの角の大きさについて調べてみましょう。」</p> <p>○ 主な発問（帰納的な考え方） ・「どんな三角形でも、3つの角の大きさの和は<math>180^\circ</math>になりますか。自分で形や大きさをきめて三角形をかき、①の㊷や㊸のしかたで調べてみましょう。」</p>	<p>○ 課題提示 「四角形の4つの角の大きさの和を求めてみましょう。」</p> <p>○ 主な発問 ・「四角形を三角形に分けて調べて、4つの角の大きさの和が<math>360^\circ</math>になることを説明しましょう。」</p> <p>○ 演繹的な考え方 「四角形を三角形に分けると、三角形の3つの角の大きさの和が<math>180^\circ</math>であることをもとにして、四角形の4つの角の大きさの和が<math>360^\circ</math>になることを説明することができます。」と示し、まとめている。</p>	<p>○ 五角形の角の大きさの和を求める。 ↓</p> <p>○ 六角形、七角形の角の大きさの和を求め、八角形までの角の大きさの和を表にまとめる。</p>
日文	<p>【ぴったり重なる形と図形の角を調べよう】</p> <p>○ 合同な三角形なら、どんな形でもしきつめられるのか、3種類の三角形で考える。</p>	<p>○ 課題提示 「三角形の3つの角の大きさには、どのようなきまりがありますか。」</p> <p>○ 主な発問（帰納的な考え方） ・「いろいろな形の三角形を紙にかいて、3つの角の大きさの和を調べましょう。」</p>	<p>○ 課題提示 「四角形の4つの角の大きさの和は、何度になりますか。」</p> <p>○ 主な発問 ・「考えを発表し合い、四角形の4つの角の大きさの和について話し合いましょう。」</p> <p>○ 演繹的な考え方 「前に学習した三角形の3つの角の大きさの和を使って説明できたね。」と吹き出しで示している。</p>	<p>○ 五角形、六角形の角の大きさの和を求める。 ↓</p> <p>○ 七角形までの三角形の数と角の大きさの和を表にまとめ、それをもとに八角形、九角形の角の大きさの和を求める。</p>

## 【算数】

<b>観点</b>	(イ) 主体的に学習に取り組む工夫
<b>視点</b>	⑤ 具体的な体験を伴う学習を実施するための工夫
<b>方法</b>	具体的な体験を伴う学習場面の数と具体例

	第1, 2, 3学年 「測定」領域			プログラミングを体験しながら 論理的思考力を身に付けるための活動			
	学年	学習場面の数	具体例と数	具体例	紙面	デジタルコンテンツ	
東書	1	11	比べる 14 はかる 4 調べる 8	<ul style="list-style-type: none"> <li>第5学年 「倍数を求める手順を考えよう」 「正多角形をかく手順を考えよう」</li> <li>第6学年 「数の並べかえ方考えよう」 「中央値を求めよう」 「平均値を求めよう」 「最頻値を求めよう」</li> </ul>	○	○	
	2	11	探す・見付ける 1 確かめる 0 合わせる 2		○	○	
	3	7			○	○	
大日本	1	8	比べる 8 はかる 10 調べる 7	<ul style="list-style-type: none"> <li>第1学年「ゴールをめざそう」</li> <li>第2学年「すごろくゲーム」</li> <li>第3学年「数あてゲームをしよう」</li> <li>第4学年「アルゴリズム」</li> <li>第5学年「正多角形をかこう」</li> <li>第6学年「グラフをかこう」</li> </ul>	○		
	2	11	探す・見付ける 2 確かめる 2 合わせる 1		○	○	
	3	11			○	○	
学図	1	7	比べる 9 はかる 7 調べる 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>第1学年「ロボくんをおもいどおりにうごかしてみよう」</li> <li>第2学年「ロボくんに『ハノイのとうのリングのうつし方』を教えよう」</li> <li>第3学年「ロボくんに『重さのちがうもののさがし方』を教えよう」</li> <li>第4学年「ロボくんに『一筆がき』の方法を教えよう」</li> <li>第5学年「正多角形をかこう」</li> <li>第6学年「ロボくんに『量や数を小さい方から順にならべる方法』を教えよう」</li> </ul>	○	○	
	2	8	探す・見付ける 0 確かめる 2 合わせる 2		○	○	
	3	7			○	○	
教出	1	8	比べる 8 はかる 8 調べる 9	<ul style="list-style-type: none"> <li>第5学年「プログラミングにちょう戦しよう」(正多角形の作図)</li> </ul>	○	○	
	2	10	探す・見付ける 1 確かめる 0 合わせる 1				
	3	9					
啓林館	1	13	比べる 13 はかる 14 調べる 7	<ul style="list-style-type: none"> <li>第5学年「倍数をみつけよう」 「正多角形にそって、えんぴつ君を動かそう」</li> <li>第6学年「円の面積を求めよう」 「条件に合う整数を見つけよう」</li> </ul>	○	○	
	2	19	探す・見付ける 3 確かめる 4 合わせる 2		○	○	
	3	11			○	○	
日文	1	12	比べる 13 はかる 13 調べる 11	<ul style="list-style-type: none"> <li>第5学年「プログラミングを体験しよう」(Scratchを使った正多角形のかき方) 「正多角形をかくプログラムをつくる」(Scratchの使い方)</li> </ul>	○	○	
	2	15	探す・見付ける 1 確かめる 0 合わせる 2		○	○	
	3	13					

【算数】

観点	(ウ) 内容の構成・配列・分量
視点	⑥単元や資料等の配列
方法	ページ数・単元数, 単元内の構成, 単元内の配列と分量

	学年	ページ数 (上・下)	単元数	単元内の構成	単元内の配列と分量〔ページ数〕
					第4学年「C(2)簡単な場合についての割合」 が取り扱われている内容(下線)
東書	1	173(44・129)	18	○ 学習の入口 ○ 問題・めあて	○ 「倍の見方」 全6ページ ○ 導入:動物の親子の大きさの比べ方 [0.5] ・クジラの親子の体長の関係 [1.5] ・キリンの親子の身長の関係 [1] ・ヒョウの親子の体重の関係 [1] ・ <u>二つの包帯の伸びの比べ方</u> [2]
	2	258(137・121)	17	○ 小発問・解決・まとめ	
	3	298(159・139)	18	○ 練習問題	
	4	322(159・163)	14	○ 学習の振り返り ○ 単元末の問題	
	5	310(157・153)	18	・たしかめよう ・つないでいこう算数の目 振り返り	
	6	281	13		
大日本	1	177	19	○ 新しい学習がはじまるよ ○ 問題・めあて	○ 「倍とかけ算, わり算」 全5ページ ○ 基準にするテープの何倍かした大きさを 求める [1] ・他のテープが基準にするテープの何倍か を求める [1] ・基準にするテープの長さを求める [1] ・ <u>二つのゴムの伸びの比べ方</u> [1] ・たしかめ問題 [1]
	2	243	17	○ 小発問・解決・まとめ	
	3	263	18	○ 練習問題	
	4	287	15	○ 単元末の問題	
	5	289	18	・しっかりチェック ・チャレンジ	
	6	269	13		
学 図	1	196(106・90)	19	○ ?を発見	○ 「倍の計算 ゴムの長さ」全2ページ ・ <u>二つのゴムの伸びの比べ方</u> [2]
	2	287(145・142)	21	○ 問題・めあて	
	3	299(141・158)	21	○ 小発問・解決・まとめ	
	4	323(162・161)	21	○ 練習問題	
	5	331(162・169)	21	○ 単元末の問題 ・できるようになったこと ・まなびをいかそう	
	6	245 別冊 48	15 別冊 2		
教 出	1	180	18	○ どんな学習がはじまるか かな?	○ 「くらべ方」 全8ページ ○ 導入: <u>大根とキャベツの値上がり</u> の仕方を 比べる [2.5] ・大根とキャベツの数を変えた場合を考えた <u>値上がりの仕方を比べる</u> [1.5] ・ <u>れおさんのゴムひも</u> と他のゴムひもの伸 び方を比べる [2] ・ <u>同じゴムひもを二つに切ったときのそれ ぞれ伸ばした長さを求める</u> [1] ・ <u>くらべ方【まとめ】</u> [1]
	2	279(149・130)	17	○ 問題・めあて	
	3	298(156・142)	17	○ 小発問・解決・まとめ	
	4	346(178・168)	17	○ 練習問題 ○ 学んだことを使おう	
	5	308	16	○ 単元末の問題 ・ふり返ろう 4コマ漫画	
	6	274	12	・たしかめよう 考えるヒント	
啓 林 館	1	176	23	○ じゅんぴ	○ 「割合」 全6ページ ○ 導入: <u>イルカとクジラのうまれたときと 今の体長の比べ方</u> [1] ・ <u>イルカとクジラのうまれたときの体長の 何倍が今の体長になっているか</u> [1] ・基準にするサイズの重さから他の二つの サイズの重さを求める [2] ・高さに係る3段階2要素の逆思考の問題 [1] ・体重に係る3段階2要素の逆思考の問題 [1]
	2	291(148・143)	17	○ 問題・めあて	
	3	296(157・139)	20	○ 小発問・解決・まとめ	
	4	313(171・142)	16	○ 練習問題	
	5	301	18	○ 単元末の問題 ・たしかめよう ・ふりかえろう ・やってみよう	
	6	297	13		
日 文	1	190(97・93)	20	○ 新しい学習のじゅんぴ	○ 「わり算(2)」 全20ページ ○ 導入:わり算の振り返り [1] ・何十でわる計算 [2] ・2けたの数でわる計算(1) [5] ・2けたの数でわる計算(2) [3] ・わり算のきまり [3] ・倍の計算 [2] ・ <u>かんたんな割合</u> [3] ・ <u>二つのゴムの伸びの比べ方</u> ・たしかめポイント [1]
	2	281(150・131)	17	○ 問題・めあて	
	3	294(160・134)	17	○ 小発問・解決・まとめ	
	4	323(159・164)	16	○ 練習問題	
	5	314(148・166)	17	○ 単元末の問題 ・わかっているかな ・まちがいやすい問題 ・たしかめポイント	
	6	281	13		

【算数】

<b>観点</b>	<b>(ウ) 内容の構成・配列・分量</b>
<b>視点</b>	⑦中学校との関連に関する内容の記述
<b>方法</b>	中学校から移行された学習内容の記述，中学校との接続に関わる記述

第6学年「Dデータの活用」領域		
	中学校から移行された学習内容の記述	中学校との接続に関わる記述〔ページ数〕
<b>東 書</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平均値，最頻値，階級，中央値の順に記載</li> <li>○ 平均値               <ul style="list-style-type: none"> <li>・集団のデータの平均</li> </ul> </li> <li>○ 中央値（メジアン）               <ul style="list-style-type: none"> <li>・データの値を大きさの順に並べたときの中央の値</li> <li>・データの数が奇数のときは，ちょうど真ん中の値</li> <li>・データの数が偶数のときは，中央にある2つの値の平均値</li> </ul> </li> <li>○ 最頻値（モード）               <ul style="list-style-type: none"> <li>・データの中で，最も多く出てくる値</li> </ul> </li> <li>○ 階級               <ul style="list-style-type: none"> <li>・データを整理するために用いる区間</li> </ul> </li> <li>○ 平均値を用いる際の留意点               <ul style="list-style-type: none"> <li>・上の40回のときのように，ほかの値と大きくはずれている値があるときは，平均値も変わってくるので，40回のときをはずして調べることもあります。(本文)</li> <li>・大きくはずれた値があっても，中央値は変わりにくいことが多いよ。(吹き出し)</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全体の様子と一部の様子〔1〕</li> <li>○ つないでいこう算数の目～大切な見方・考え方〔0.5〕</li> </ul>
<b>大 日 本</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平均値，最頻値，中央値，階級の順に記載</li> <li>○ 平均値               <ul style="list-style-type: none"> <li>・平均の値</li> </ul> </li> <li>○ 中央値               <ul style="list-style-type: none"> <li>・データの値を大きさの順に並べたとき，真ん中にある値</li> <li>・データの個数が偶数のときは，真ん中にある2つの値の平均</li> </ul> </li> <li>○ 最頻値（モード）               <ul style="list-style-type: none"> <li>・データの中で最も多く出てくる値</li> </ul> </li> <li>○ 階級               <ul style="list-style-type: none"> <li>・㊸や㊹の表のように整理した1つ1つの区間</li> </ul> </li> <li>○ 平均値を用いる際の留意点               <ul style="list-style-type: none"> <li>・データの中かけはなれた値があるときには，中央値を代表値として使う場合があります。(枠囲み)</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ あいこになるかな〔1〕</li> <li>○ 柱状グラフで比べよう〔1〕</li> <li>○ データのくわしい調べ方〔0.25〕</li> <li>○ 確率〔0.25〕</li> </ul>
<b>学 図</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平均値，最頻値，中央値，階級の順に記載</li> <li>○ 平均値               <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでに学習した平均のこと</li> <li>・平均値＝データの値の合計÷データの個数</li> </ul> </li> <li>○ 中央値               <ul style="list-style-type: none"> <li>・データを大きさの順にならべかえたときに，ちょうど真ん中に位置する値</li> <li>・データの数が奇数のとき…ちょうど真ん中の値</li> <li>・データの数が偶数のとき…中央にならぶ2つの値の平均値</li> </ul> </li> <li>○ 最頻値               <ul style="list-style-type: none"> <li>・データの中で，もっとも多く現れた値</li> </ul> </li> <li>○ 階級               <ul style="list-style-type: none"> <li>・きよりが「30m以上35m未満」のような区間（区切り）</li> </ul> </li> <li>○ 平均値を用いる際の留意点               <ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな記録の人がいるから，平均値だけでは比べられないよ。(吹き出し)</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ○×ゲームで勝つ法則は？〔2〕</li> <li>○ 階級の幅を変えると？〔2〕</li> <li>○ ぴったり止められる？〔4〕</li> </ul>

第6学年「Dデータの活用」領域		
	中学校から移行された学習内容の記述	中学校との接続に関する記述〔ページ数〕
教 出	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平均値, 最ひん値, 中央値, 階級の順に記載</li> <li>○ 平均値 <ul style="list-style-type: none"> <li>・すべてのデータの合計を求めて, データの個数でわった平均の値</li> </ul> </li> <li>○ 中央値 <ul style="list-style-type: none"> <li>・データを大きさの順に並べたとき, 中央にある値</li> <li>・データの個数が偶数のときは, まん中の2つの値の平均値</li> </ul> </li> <li>○ 最ひん値 <ul style="list-style-type: none"> <li>・データの中で最も多く出てくる値</li> </ul> </li> <li>○ 階級 <ul style="list-style-type: none"> <li>・データをいくつかの区間に区切って整理した表(度数分布表)における区間</li> </ul> </li> <li>○ 平均値を用いる際の留意点 <ul style="list-style-type: none"> <li>・平均値はすべてのデータの値を使って計算している代表値なのでよく使われますが, 代表値として適さない場合もあります。</li> <li>例: 1か月で最も売れたくつのサイズを調べるとき ソフトボール投げの自分の記録がクラスのまん中より上かを知りたいとき データの中に飛びはなれた値があるとき(コラム)</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ さいころの目の出やすさ〔1〕</li> </ul>
啓 林 館	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平均値, 中央値, 最頻値, 階級の順に記載</li> <li>○ 平均値 <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料の値の平均</li> <li>・平均値=資料の値の合計÷資料の個数</li> </ul> </li> <li>○ 中央値 <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料の値を大きさの順に並べたとき, ちょうど真ん中の値</li> <li>・資料の数が偶数のときは, 真ん中の2つの値の平均</li> </ul> </li> <li>○ 最頻値 <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料の値の中で, いちばん多い値</li> </ul> </li> <li>○ 階級 <ul style="list-style-type: none"> <li>・区切った1つ1つの区間</li> </ul> </li> <li>○ 平均値を用いる際の留意点 <ul style="list-style-type: none"> <li>・(靴や服など)どのサイズのものをいちばん多くつくるかを決めるには, 売れたサイズの記録の平均値よりも最頻値から判断するほうが望ましいといえます。(コラム)</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 最大値・最小値・範囲〔0.5〕</li> <li>○ 学びをいかそう・やってみよう〔0.5〕</li> <li>○ 中学校で学ぶ「数学」の簡単なしょうかい(確率・統計)〔1〕</li> </ul>
日 文	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 階級, 平均値, 最頻値, 中央値の順に記載</li> <li>○ 平均値 <ul style="list-style-type: none"> <li>・データの値の平均</li> </ul> </li> <li>○ 中央値 <ul style="list-style-type: none"> <li>・データの個々の値を小さい順にならべたとき, 中央にくる値</li> <li>・データの個数が偶数になるときは, 中央にくる2つの値の平均値</li> </ul> </li> <li>○ 最頻値 <ul style="list-style-type: none"> <li>・データの中で最も多く出てくる値</li> </ul> </li> <li>○ 階級 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「15m以上20m未満」などのような区切り</li> </ul> </li> <li>○ 平均値を用いる際の留意点 <ul style="list-style-type: none"> <li>・平均値は, データが集中しているところからずれることがあるんだね。(吹き出し)</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 起こりやすさを数で表す〔1〕</li> </ul>

【算数】

観点	(エ) 内容の表現・表記
視点	⑧イラスト・写真・吹き出し等の活用
方法	キャラクター等の活用, 視覚資料の扱い, 図・表等の扱い, デジタルコンテンツの扱い

	キャラクター等の活用, 視覚資料の扱い, 図・表等の扱い	デジタルコンテンツの扱い [コンテンツ数]
東 書	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ キャラクター等の活用                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャラクター（双葉）や複数の児童の吹き出しを手がかりにして、問題解決の見通しや方法に気付かせるようにしている。</li> </ul> </li> <li>○ 視聴覚資料の扱い                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・操作活動をしている児童や実際の場面を示した写真を取り入れている。</li> </ul> </li> <li>○ 図・表等の扱い                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・グラフや表, 図形の書き込みの箇所を作っている。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 表紙裏にあるURLや二次元コードからコンテンツにアクセスできる。対応する箇所には、Dマークを示している。 [85]</li> </ul>
大 日 本	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ キャラクター等の活用                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャラクター（うさぎ）や複数の児童の吹き出しを手がかりにして、問題解決の見通しや方法に気付かせるようにしている。</li> </ul> </li> <li>○ 視聴覚資料の扱い                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・操作活動をしている児童や実際の場面を示した写真を取り入れている。</li> </ul> </li> <li>○ 図・表等の扱い                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・グラフや表, 図形の書き込みの箇所を作っている。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 『たのしい算数』の使い方にあるURLや二次元コードからコンテンツにアクセスできる。対応する箇所には、デジタルコンテンツマークを示している。 [88]</li> </ul>
学 図	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ キャラクター等の活用                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャラクター（複数のモンスター）や複数の児童の吹き出しを手がかりにして、問題解決の見通しや方法に気付かせるようにしている。</li> </ul> </li> <li>○ 視聴覚資料の扱い                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・操作活動をしている児童や実際の場面を示した写真を取り入れている。</li> </ul> </li> <li>○ 図・表等の扱い                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・グラフや表, 図形の書き込みの箇所を作っている。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 対応する箇所にある二次元コードから、コンテンツにアクセスできる。 [33]</li> </ul>
教 出	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ キャラクター等の活用                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャラクター（どんぐり）や複数の児童の吹き出しを手がかりにして、問題解決の見通しや方法に気付かせるようにしている。</li> </ul> </li> <li>○ 視聴覚資料の扱い                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・操作活動をしている児童や実際の場面を示した写真を取り入れている。</li> </ul> </li> <li>○ 図・表等の扱い                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・グラフや表, 図形の書き込みの箇所を作っている。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「学びの手引き」にあるURLや二次元コードからコンテンツにアクセスできる。対応する箇所には、まなびリンクマークを示している。 [57]</li> </ul>
啓 林 館	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ キャラクター等の活用                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャラクター（えんぴつ）や複数の児童の吹き出しを手がかりにして、問題解決の見通しや方法に気付かせるようにしている。</li> </ul> </li> <li>○ 視聴覚資料の扱い                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・操作活動をしている児童や実際の場面を示した写真を取り入れている。</li> </ul> </li> <li>○ 図・表等の扱い                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・グラフや表, 図形の書き込みの箇所を作っている。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 対応する箇所にある二次元コードから、コンテンツにアクセスできる。 [370]</li> </ul>
日 文	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ キャラクター等の活用                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャラクター（りす）や複数の児童の吹き出しを手がかりにして、問題解決の見通しや方法に気付かせるようにしている。</li> </ul> </li> <li>○ 視聴覚資料の扱い                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・操作活動をしている児童や実際の場面を示した写真を取り入れている。</li> </ul> </li> <li>○ 図・表等の扱い                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・グラフや表, 図形の書き込みの箇所を作っている。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 目次にあるURLからコンテンツにアクセスできる。対応する箇所には、Webマークを示している。 [41]</li> </ul>

【算数】

<b>観点</b>	<b>(オ) 言語活動の充実</b>
<b>視点</b>	⑨ 数学的な表現を用いて自分の考えを説明する活動の工夫
<b>方法</b>	学習の流れと説明したり話し合ったりする活動の具体例

	学習の流れ	説明したり話し合ったりする活動の具体例
		第4学年「図形の面積」L字型の図形の面積の求め方
<b>東書</b>	○ 学びのつど 「問題をつかもう。」 「自分の考えをかき表そう。」 「友だちと学ぼう。」 「ふり返ってまとめよう。」	○ 下のような形の面積を求めましょう。(方眼上にある) ①求め方の計画を立てましょう。 ②自分の考えを、図や式を使ってかきましょう。 ③こうたさんの図を見て、こうたさんの考えを式に表しましょう。 ④しほさんの式を見て、しほさんの考えを説明しましょう。 ⑤はるとさんの図を見て、はるとさんの考えを説明しましょう。 ⑥3人の考えで、共通していることはどのようなことでしょうか。 ⑦今日の学習をふり返ってまとめましょう。
<b>大日本</b>	○ 算数の学び方 「問題をつかもう」 「自分で考えよう」 「学び合おう」 「まとめよう 使ってみよう」 「ふりかえろう」	○ 右のような形の面積を求めましょう。(辺の長さが与えられている) ①図をノートにはって、自分の考えをかきましょう。 ②自分の考えを発表しましょう。また、友達が考えた式や図を読み取って、どのような考えか説明しましょう。 ③ゆいさんは、右の式で面積を求めました。どのように考えたのか説明しましょう。 ④考えの良いところやにているところについて話し合しましょう。
<b>学図</b>	○ 3つの学び方で学習を進めよう ・主体的な学び 「問題」 「解決したいな」「考えたいな」等 「比べたいな」「表したいな」等 「たしかめたいな」 「やってみたいな」 ・対話的な学び 「話し合いたいな」「説明したいな」 ・深い学び 「深めたいな」「つなげたいな」	○ 次の図形の面積は、何 $\text{cm}^2$ ですか。(方眼上にある) ①次の4人の考えを説明しましょう。 ・ $1 \text{cm}^2$ の正方形の数を数えます。 ・ 2つの長方形に分けて計算します。 ・ 大きい長方形を考えて、へこんだところをひきます。 ・ 動かして1つの長方形にします。 ②①の考えで、いつでも使える考えはどれですか。
<b>教出</b>	○ 学習の進め方 「問題をつかむ」 「自分の考えをもつ」 「みんなで話し合う」 「ふり返る」	○ 下の図形の面積を、必要なところの長さをはかって求めましょう。(方眼上にある) ①図や式、言葉などを使って、面積の求め方を考えましょう。 ②ゆきさんの考えを図で説明しましょう。 ③はるさんの考えを式で説明しましょう。 ④かえでさんとみなとさんの考えを式で説明しましょう。 ⑤学習をふり返りましょう。
<b>啓林館</b>	○ 学習のすすめ方 「どんな問題かな」 「自分で考えよう」 「みんなで話しあおう」 「たしかめよう、ふりかえろう」	○ 次の図形の面積は、何 $\text{cm}^2$ ですか。(辺の長さが与えられていない) ①だいちさんの考えを説明してみましょう。 ②ひなたさんやかいとさんの考えを説明してみましょう。 ③①の図形の面積を、辺の長さをはかって求めましょう。 ④①のだいちさんの考え方で、面積を求めましょう。 ⑤①のひなたさんやかいとさんの考え方で、面積を求めましょう。
<b>日文</b>	○ 学び方ガイド 「どんな問題かな」 「考えよう」 「学び合おう」 「ふり返ろう」	○ 右の図のような形の面積は、何 $\text{cm}^2$ ですか。(方眼上にある) ①面積の求め方について自分の考えをかきましょう。 ②考えを発表し、面積の求め方について話し合しましょう。 ・ えいたさんはどのような考え方で面積を求めたのか、式を見て説明しましょう。 ・ ななみさんはどのような考え方で面積を求めたのか、図や式を見て説明しましょう。 ③今日の学習でわかったことをまとめましょう。

【算数】

<b>観点</b>	<b>(オ) 言語活動の充実</b>
<b>視点</b>	⑩思考を深めるための記述の工夫
<b>方法</b>	ノート指導の扱いと記載例, ページ数

	ノート指導の扱い	記載例 (第3学年)	学年	ページ数
東書	○ 特設ページ「算数マイノートをつくらう」「算数マイノートを学習に生かそう」を設け、実際の児童のノートを例示し、書き方のポイントや学習の感想を説明している。	○ 日づけ, <もんだい>, <自分の考え>, <友だちの考え>, <まとめ>, <学しゅうかんそう> ○ <学習感想>には, 自分の成長をたしかめるために, ・わかったこと ・次に考えてみたいこと ・できるようになったこと ・友だちの考えをきいて思ったことなどを書きます。	1	1
			2	4
			3	8
			4	8
			5	8
			6	8
大日本	○ 特設ページ「算数まなびナビ」を設け、実際の児童のノートを例示し、書き方のポイントを説明している。	○ ①問題, ②<見通し><自分の考え>, ③<友だちの考え>, ④<まとめ>, ⑤問題, ⑥<ふりかえり> ○ <ふりかえりのポイント> ・新しくわかったこと ・友だちの考えのよかったところ ・べんりだな, すごいなと思ったこと ・次に考えてみたいこと	1	1
			2	2
			3	2
			4	2
			5	2
			6	2
学図	○ 特設ページ「考えるノート」「まとめるノート」を設け、実際の児童のノートを例示し、書き方のポイントを説明している。	○ 学習した日, 問題, めあて, <自分の考え>, ほかのほうほう, まとめ, <ふりかえり> ○ ふりかえりには, ・わかったこと ・気がついたこと ・できるようになったこと ・わからなかったこと ・もっとやりたいことを書いておこう。	1	0
			2	3
			3	3
			4	4
			5	3
			6	3
教出	○ 特設ページ「友だちのノートを見てみよう」を設け、実際の児童のノートを例示し、書き方のポイントを説明している。	○ 問題, ②はてな, <自分の考え>, <友だちの考え>, <まとめ>, ①なるほど, <感想> ○ <感想> ・新しくわかったこと ・がんばって考えたこと ・いいなと思った考え方 ・これまでの学習とつながられること ・②が①にかわったこと ・もっとやってみよう	1	0
			2	4
			3	4
			4	4
			5	4
			6	4
啓林館	○ 特設ページ「考えがよくわかる わくわく算数ノート」を設け、実際の児童のノートを例示し、書き方のポイントを説明している。	○ 学習した日づけ, 問題, 学習のめあて, 自分の考え, 友だちの考え, 学習のまとめ, ふりかえり ○ <ふりかえり> 学習をふりかえって, わかったことやできるようになったことなどをかきましょう。	1	0
			2	2
			3	2
			4	2
			5	2
			6	2
日文	○ 特設ページ「算数ノートをつくらう」「つなげよう! 学びとノート」を設け、実際の児童のノートを例示し、書き方のポイントを説明している。	○ ①問題・めあて, ②見通し・考え, ③学び合い (友だちの考えや方法), ④まとめ・ふり返り ○ <ふり返り> 自分や友だちの考えのよかったところやもっと知りたいことをかく。	1	2
			2	4
			3	4
			4	4
			5	4
			6	2